

平成 29 年度 学校自己評価表 (実施段階)

学校運営計画 (4月)				評価 (3月)	
学校運営方針		「豊かな心や健やかな体の育成」「新しい学力観に立った学習指導の推進」「キャリア教育を活かした進路保障」を柱に、総合学科の特長を生かした教育内容を通して生徒一人一人の夢の実現に向け、必要となる確かな学力と豊かな人間性をはぐくみ、キャリア発達を促す学校教育を推進する。		A	
昨年度の成果と課題		年度重点目標	具体的目標		
昨年度は、本校の教育活動の発信に努めるとともに、地域との連携をより推進した。これにより、本校の目指す学校像「地域から愛され、ともに発展する学校」へと更に前進することができた。 本年度は、総合学科の特長を生かしたカリキュラム編成、生徒理解と保護者との連携を深めることに加え、キャリア教育をより組織的に推進することにより、生徒一人一人の自己実現と希望進路の実現に努める。		豊かな心や健やかな体の育成	時を守り、場を清め、礼を正す生徒を育てる 自己有用感を高め、協力的人間関係が築ける生徒を育てる コミュニケーションの大切さを理解し、他者に配慮できる生徒を育てる		
		新しい学力観に立った学習指導の推進	確実な学び直しを土台として学力を伸長させる 能動的学習の推進と観点別評価の研究と実践を行う 効果的な習熟度別学習と少人数学習の展開により学習権を保障する		
		キャリア教育を活かした進路保障	総合学科におけるキャリア教育を組織的に推進するとともにこれを全教職員が理解し、実践する 「産業社会と人間」や「総合的な学習の時間」だけでなく、全ての学校行事を通してキャリア発達を促す キャリア教育を反映した自己実現のための選択活動を充実させる		
本校の特長を地域・中学へ発信する		全教職員が本校の特長を理解し、全職員で本校の良さを発信する			
評価項目	具体的目標	具体的方策	評価	現状での主な課題	
教育推進 (学事部)	教務課	基礎学力の定着	前年度出席率98.2%及び出席啓動者数276名を上回るように努める。 学び直しに力を入れ、基礎学力の向上を図るとともに単位未修得者0を目指す。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>○塾への広報活動や説明会を全職員での実施</li> <li>○体験入学や学校説明会の更なる充実</li> <li>○朝読書の効果検証と実施の徹底</li> <li>○学び直しの検証と効果的な継続</li> <li>○各課間の連携の不足</li> </ul>
		キャリア教育の充実	入学から卒業までの学校教育活動全体を見通した効果的なキャリア教育を確立させる。 本校の特色ある教育活動を活かし、生徒の希望進路100%実現を目指す。	A	
	広報課	広報活動の充実	本校の教育活動やその特色を生徒を通じてPRし、信頼が深められるよう努める。 体験入学や学校説明会を充実させ、本校の魅力を効果的にアピールする。	A	
		地域や中学校に向けての正しい情報発信	スクールガイドを見直し、より分かりやすく総合学科の特長を中学生や保護者に伝える。 学校行事に合わせてホームページを月5回以上更新する。	A	
図書課	図書館利用者数の増加	図書館だよりおよびデジタル掲示板での図書紹介を年9回以上行う。 教職員の推薦図書リレーを実施することで教職員への貸出数450冊以上を目指す。	A		
	生徒図書委員会の活動充実	図書委員が紹介する手づくりの図書ポスターを掲示することで生徒の図書への関心を深めさせる。 図書ポスター作成や図書館内の装飾を図書委員自身が行うことで発信力を強化する。	A		
生徒育成 (生徒部)	生徒指導課	基本的生活習慣の確立	制服を爽やかに着こなし、清々しく挨拶する習慣の徹底を図る。 家庭との連携を密にして、安易な遅刻・欠席をなくすとともに、無届ゼロを目指す。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>○挨拶の意識向上</li> <li>○授業規律の確立</li> <li>○生徒会を中心とした生徒による啓発活動</li> <li>○美化委員の積極的な活動を促し全校生徒、全職員の美化意識を高める。</li> </ul>
		安全教育の充実及び社会性の育成	登下校指導・安全教育を通して、自らが安全確保に努め、交通マナーの向上を図る。 人間関係形成能力を高め、場に応じた行動と態度がとれる生徒を育てる。	A	
	保健課	情報の共有化と健康相談活動の充実	生徒情報交換会を年3回以上実施し、必要に応じて個別の指導計画および教育支援計画を作成して支援する。 スクールカウンセラーや「性と心の健康相談」を積極的に活用し生徒の健全育成を図る。	A	
進路探究 (ガイダンス部)	進路指導課	希望進路の100%実現	キャリア教育推進課と連携した効果的なガイダンスの実施により、生徒の進路実現意欲を高める。 クラス担任や課外担当への進路情報提供・生徒の個人面談の奨励を通して、生徒の進路選択に資する。 模試・課外授業・土曜講座を効果的に実施し、受験に必要な学力の確実な伸長を図る。 応募前職場見学に積極的に参加させることで、職業意識を深めさせるとともに早期離職ゼロを目指す。	A	
	キャリア教育推進課	80%以上の生徒がキャリア決定に役立つと思えるキャリア教育の実践	卒業後の自分がイメージできるよう、体験型の取組を増やす。 進路指導課と連携し、入学から卒業までの生徒の発達を見通したキャリア教育計画を策定し効果的な実施に努める。 1年次は「産業社会と人間」を通して、進路選択に必要な力を学びとらせる。 2・3年次は「ドリームリサーチ」を通して、将来設計に必要な情報を主体的に収集できる生徒を育てる。	A	
教育企画	企画庶務課	教育効果を考えた上での学校行事の実施	行事の際には他の分掌と協力し、生徒にも行事の意義を話して仕事を分担する。 月別行事予定に授業や課外の予定などを書き込んで、前もって準備できるようにする。 各種委員会の予定を早めに案内して、多くの保護者に出席してもらえようようにする。 生徒の学校生活がより良いものになるよう、PTAや同窓会の活動をサポートする。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保護者が参加しやすい日程での行事予定作成。</li> <li>○月別行事予定表の早めの準備・配付。</li> <li>○防災避難訓練の実施の在り方。</li> <li>○授業公開において先生方の授業参観がより多くなるよう更なる呼びかけを行う。授業を参観することで切磋琢磨しより素晴らしい授業が実施できるよう働きかける。</li> </ul>
		PTA活動の充実	生徒の現状や職員の要望に添った研修会を実施する。 外部機関を活用し時代のニーズに適合した研修会を実施する。 全職員が授業改善に参加しやすく取り組みやすい環境をつくる。 教務課と連携して授業活性化に資する研修会を実施する。	B	
	企画研修課	ニーズに対応した研修の実施	自己管理の重要性を理解させ、前年度以上の出席率を目指す。 挨拶を励行し、時間を厳守し、清掃活動が徹底できる生徒を育成する。 主体的に日々の授業に参加させ、校外の実力模試で成果を得ることを目指す。	A	
年次・学級経営	1年次	基本的生活習慣の定着 学力・学習意欲の向上	「総合的な学習の時間」の充実。 基礎学力不足生徒への個別指導を実施する。 上級生としての自覚と学校生活への積極的参加を意識させる。 止課授業、課外授業の充実を図るとともに、個に応じた丁寧な進路相談の実施。 個のレベルを高め、最上級生としての自覚と責任感を養う。出席啓動者140名を目指す。	B	
	2年次	進路希望の明確化と学校生活の充実 基礎学力の定着と進路実現に向けた学力向上	何事にも挑戦し、全力で取り組み、最後まで諦めない態度を育成する。	A	
	3年次	希望進路の実現に向けた確かな行動選択 豊かな人間性を高める態度の育成	電話や窓口での接遇の際、相手の立場で親身に対応することで学校外から信頼される学校づくりを目指す。	A	
学校事務	相手の立場に立った対応を心がける。	電話や窓口での接遇の際、相手の立場で親身に対応することで学校外から信頼される学校づくりを目指す。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>○出席率の向上</li> <li>○挨拶、清掃、時間厳守の徹底</li> <li>○段階に応じた学習</li> <li>○挨拶・時間厳守・清掃の再確認</li> <li>○学ぶ意欲の向上</li> <li>○経験を積み、自信につながる学校生活</li> <li>○進路決定者へのアフターフォロー</li> <li>○皆勤を目指す為の意識付けの徹底</li> <li>○リーダーを育成し、生徒による行事運営をサポート</li> </ul>	